

ワケギ・二十日ワケギ・アサツキの育て方

植付時期 … ワケギ・アサツキ: 7月～10月頃、二十日ワケギ: 2月～5月頃 (春) 7月～10月頃 (秋)
 収穫時期 … ワケギ・アサツキ: 翌年3月～4月、二十日ワケギ: 2月～5月頃 (春) 7月～10月頃 (秋)
 植付場所 … 日当たり、水はけがよく、有機質に富んだ肥沃な土壌を選びます。



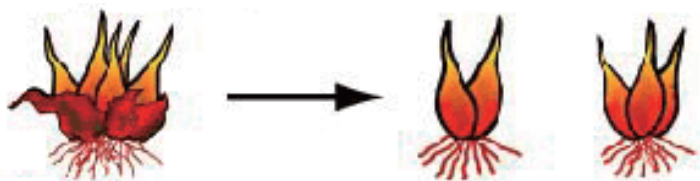
いずれも、小型のネギで、分げつがどんどん進み、1株が20～30本にもなり、長く収穫が楽しめます。

畑の準備

- ① 植付け2週間前に苦土石灰をまき、よく耕します。(1㎡あたり1.5握り)
- ② 植付け1週間前に元肥を入れ、平らにします。(1㎡あたり堆肥バケツ2分の1、鶏糞バケツ3分の1、もしくは緩効性肥料を適量)

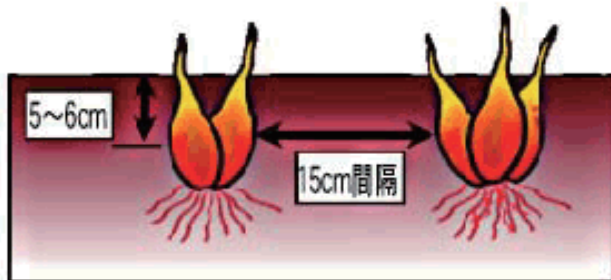
植付け①

種球の外側の薄い皮をむき、2～3球に分けます。



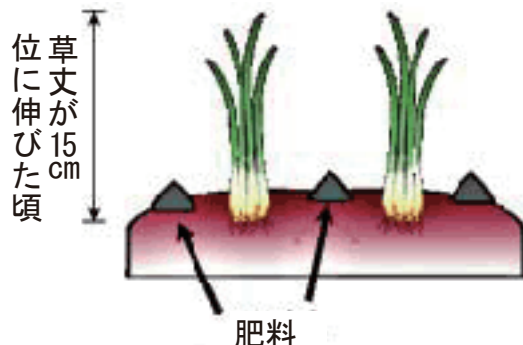
植付け②

種球は10～15cm間隔で深さは葉先がわずかに地上に出るくらいで、地面に垂直になるように植え付けます。
 ※深すぎ→萌芽が遅れて育ちが悪いです。(とくに低湿地では注意)
 ※浅すぎ→株元がぐらつき、まっすぐに育ちません。



追肥

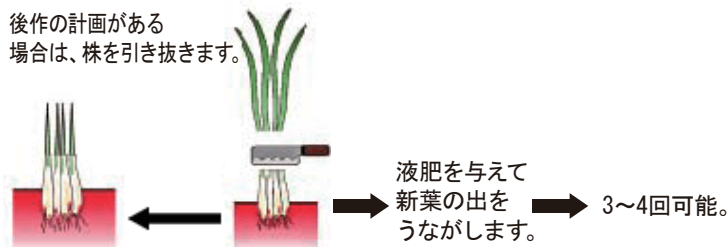
草丈が15cm位に伸びた頃に畝の長さ3mあたり化成肥料を3つかみ位、株から少しはなして施します。



収穫

高さが20cm位になったら収穫します。連続して収穫したい場合は、下の方を3～4cm残し包丁などで切って収穫します。株を残すと、新しい葉が伸びてきますので、伸びてきたら同じように収穫します

後作の計画がある場合は、株を引き抜きます。



液肥を与えて新葉の出をうながします。 3～4回可能。

特徴

ワケギはネギの代用として薬味に使ったり、春のワケギ和えはおいしいものです。性質が強く、甘味の強いネギとして古くから愛されています。
 アサツキはネギやワケギより臭味が少なく、細かく刻んだ葉の繊細な美しさが特徴です。

